

学者と花束

太陽系第三惑星地球。

地球と言っても『ちきゅう』と読んではいけない。地球は『ちたま』と呼ばれる星で、地球が浮いている銀河系の双子銀河にある双子星である。

日
緋
色
金

やあ、こんな所に人が来るのは久しぶりだね。

長いことここへ来る事は出来なかつたはずなのだけれど、最近はまだ来られるようになったのかな？

何にせよ、誰かが来てくれるというのは嬉しい物だね。なんせ、ずっとここにひとりぼっちで居る物だから、ひとが来ると珍しくてね。

そうだね、偶に寂しいと思うことは有るけれど、しかたがない。私はずっと我慢しているよ。

ところで、今日はここへ見学に来たのかな？

ん？ 違うのかい？

ああ、日緋色金ひのろいかなねについての話が聞きたいのか。

勿論、話だけなら聞かせてあげられるよ。

少しの間、私の話を聞いておくれ。

日緋色金というのは、名前を聞いてなんとなくわかると思うけれど、金属だよ。

見た目は、そうだね。水銀と言うか、辰砂に似ているかも知れない。けれど一目見て違う物だとわかるはずだよ。

日緋色金は、雪解け水のように透き通っていて、明けの空の様に朱い。

けれども、どうにも空気に触れると次第に錆びていってしまったて、まるで雷を含んだ雲のように、色が濁ってしまうんだ。

かつて日緋色金が採れていた頃、人々はそれを神聖なる物として扱っていた。延性、展性共に優れた日緋色金は、神器を作るのにとっても適していたんだよ。

でも、すぐに錆びてしまうから、合金にされることが多かったけれどもね。

そんな金属は見たことが無いって？

そうだろうね。今、日本国では日緋色金は採れない。他の国ならどうかと言われると、他の国でも採れない。

日緋色金は、日本国特有の鉱物なんだよ。

うん？ 日緋色金の結晶系が知りたい？

日緋色金は斜方晶系……と言ってわかるかな？ トパズや橄欖石かんらんせきと同じ結晶系になるね。

もちろん、斜方晶系と言っても色々形があるけれど、特に似ているのは自然硫黄。縦長の菱形で、明けの空色をした鉱物だなんて、きれいだろう？ ああ、とてもとても、きれいな鉱物だったよ。

構成元素が知りたい？ ううむ、困ったね。日緋色金は元素鉱物なんだ。だから、日緋色金の元素は日緋色金としか言えない。すまないね。

採れる鉱脈も気になる？ それは鉱脈型鉱床でとしか言えないのだけれど、あえて言うのなら、金鉱床に近いところかな。余り温度の高いところでは、日緋色金は生成されないんだよ。

君は、随分と熱心に私の話を聞いてくれるのだね。

君は世に言う【学者】と言う物なのかな？ 違うのかい？

違ったとしても、鉱物に興味を持って貰えるのは、とても嬉しいよ。ただね、一つだけ忠告しておく。

間違っても日緋色金を作りだそう等とは思わないことだ。

何故、現在日緋色金が採れないか、その理由を考えたことは有るかい？

……そうか、過去に掘り尽くされてしまったと思って居るのか。どうして今は採れないか、教えてあげよう。

日緋色金がかつて、神聖な物だとされていたという話はしたよね。日緋色金が本当に、神器を作ったり、人の為になる物としてだけに使われていたのなら、きっと今でも日緋色金は採れていたと思う。

実は、日緋色金の埋蔵量自体は、金よりも多いんだ。

それが全て日本国に集中している。そう考えると、今でも採れていてもおかしくは無いだろう？

でもね、人々が日緋色金を武器の製造の為に使い始めたことに、八百万の神は怒り、日緋色金を全て、人間達から取り上げてしまった。

武器を禁ずるのなら他の金属も取り上げるべきだと思うかい？

でもね、神々が怒ったのは、武器を作ったこと自体に対してではないんだ。

日緋色金は、実は人体に入るととても猛毒となるんだ。

傷口は腫れ上がり、膿み、体中が焼けるように熱くなる。

血の流れがまるで溶岩のように感じられ、心臓などは爆ぜそうなほど苦しくなる。

終いには、徐々に脳が溶けていくんだよ。

こんな猛毒を武器に使ったら、どうなるかわかるよね？

神々は、この猛毒で日本国の民が死に絶えることを怖れ、それ故武器とすることに怒った。

そう言うわけで、神々は日緋色金を人々から取り上げたのだよ。

そんな事を知っている私は一体何者なのかって？

そうだね。鉋物を司る者だと、それだけ教えておこうか。

オリハルコン

おや、こんな所へ何の用かな？

私に訊ねたいことがある？ ああ、構わないよ。答えられる範囲で

答えよう。

ああ、あくまでも答えられる範囲だぞ。それ以上はどうしようも無い。
い。

何の話を書きたいんだ？

そう、オリハルコンのことか。私の専門では無いが、少し話をしよう。

専門では無いが、多少はわかるのでな。少しの間話を聞いてもらおうか。

まあ、楽にしてくれ。

オリハルコンは、とても硬い金属だ。昔はあれで武器を作るなどと言う鍛冶職人も居たそうなのだが、本当にあれで武器が作れるのか、少し疑問だね。

何せ硬すぎて、磨ぐのが大変なんだ。まあ、そうだな。金剛石を砕いた物で磨げば、なんとか磨げないことも無いだろうか。

オリハルコンはどの様な形で産出されるのか？ そうだな、結晶の

形は単斜晶系と言って、硫砒鉄鉍に似ている。

硫砒鉄鉍がわからない？ ううむ、そうだな、違う結晶系の物になるが、水晶の形が似ているだろうか。

一体どんな色の物だったか、それも気になる？ ああ、オリハルコンは月の光のように輝く、白銀色の金属だよ。

白銀色、いや、白に近いだろうか。金属光沢はあるけれど、白く、透明感があった。

人々はそれを見て、神の物だと思ったようだな。

オリハルコンの化学式が知りたい？

ああ、それは訊ねられても無駄な事だよ。オリハルコンは元素鉍物だ。もし合成して作ろうと思っていたのなら、残念だったな。

お前は随分と熱心に聞いているが、何故そこまでオリハルコンのことが気になるのだ？

もしかやお前は【学者】なのか？

まあいい。お前がどの様な職に就いていようと、私には関係の無いこ

とだ。

ん？ もし錬金術を極めればオリハルコンは作れるのか？

錬金術か、なるほど。かつて人々が追い求めた科学だな。

結論から言おう。錬金術を持ってしてもオリハルコンは作れない。

言っただろう、オリハルコンは元素鉱物だと。錬金術を持ってしても、元素は作れないからな。

そうか、オリハルコンを目にすることが出来なくて残念。か。

そんなに熱心なのなら、見せたやりたい物だが、残念ながら私にはその権限が無いのでな。

今でもオリハルコンが採れたら、そう思っているのか？ 残念なが

ら、オリハルコンは元々の埋蔵量が少ないのでな、もう人々が掘り尽くしてしまったんだ。

硬くともプラチナよりは溶かしやすいオリハルコンは、型を使用して神器を作るのに適していたけれど、それらは全て神に捧げられ、神

が全て持って行ってしまった。
丈夫なのに軽くてね、とても便利だったな。

しかしお前も、物好きだな。こんな所に来て、神の物の話をしようだ
なんて。

次の黒ミサの時は、その様な話は控えた方が良いぞ？

世界五分前仮説

こんな所に人が来るなんて珍しいな。もう長いこと忘れ去られた場所だと思って居たんだけだな。

どうやら観光客ってわけでも無さそうだけど、何か目的が有って来たのか？

……世界のはじまりを知りたい？へえ、その答えを求めて、ずっと旅をしているのか。色々な識者に会って、問答をしたけれど、どれが真実かわからない。なるほどね。

まあ、そう簡単に辿り着ける物でも無いだろうな。

うん？一応参考までに俺の見解を聞きたい？

まあ、俺も暇だから多少のおしゃべりには付き合うよ。

でも、あんまり期待すんなよ。これから話すのはあくまでも、俺個人の意見だからな。

世界のはじまり。それは、今は一般的にビッグバンからはじまったって言われてるな。

ビッグバンがあったから、宇宙が生まれて、銀河が生まれて、太陽系が出来て、地球が生まれた。

科学で判明してるのは、こういった事だろう。

でも、世界のはじまりは本当にビッグバンなのか。ビッグバンが起こる前は一体何が有ったのか、無かったのか。そこまでは誰も知らない。

もしかしたら、今後科学技術が発達したら、その辺も解明されるかも知れないな。

ん？ ビッグバンが世界のはじまりって事で結論づけてるのかって？ いや、人の話は最後まで聞け。

ビッグバンとか惑星のはじまりとかそう言うのが一般論になると、神話の創世の話は完全に作り話になるのか。

……信憑性は薄い？

ああ、そうだな。創世神話は事実で有る事を証明出来ない。だけど、事実で無いと言うことは、どうやって証明する？

科学が証明している。ああ、そうかもしれない。でも、その科学の確実性は何が証明する？ その証明している物の確実性は？

そうだな、いたちごっこだ。

おそらく、この世界に有る物全ての実在が、何処かの時点で確実性

が揺らぐ。絶対的な物は、きっと存在しない。

絶対的な物は存在しない。と言う事すらも、確実に証明出来る物じゃ無い。矛盾してるけどな。

俺が思うに、世界のはじまりは沢山有るんだと思う。

光あれであったり、天地を繕ったり、国産みであったり、勿論、ビッグバンであったり。

どれもが正解で、そしてそれが矛盾することは無いのだと思う。

世界のはじまりがいくつも存在するはずが無い？

世界のはじまりがいくつも有るってのが、納得いかないか。まあ、それもそうだよな。

でも、考えても見る。現在からどうやって過去を観測して、その存在を証明する？

記録を付けていれば可能？ そうだな、そうかもしれないな。

だけど、その記録も、自分の記憶も、全部作られたものとしたら？ 作られていないという証明は？

世界五分前仮説を知ってるか？ この世界は五分前に作られたも

のだ。という思考実験だ。

僅か五分前に世界が生まれ、全ての記録も記憶も過去も、五分前に作られたとしたら？

一瞬間のことでも、過去を証明する絶対的な物は無い。それが、世界のはじまりまで遡ったら？

…：そんなはずは無い？ まあ、そう思うんだったらそれで良いけどな。今話してるのは俺個人の見解だ。

何はともあれ、世界のはじまりを推測は出来ても証明は出来ない。だから、世界の創世が複数有っても矛盾はしない。全ては作られた過去である可能性があるのだから。

なんか納得いかないって顔してんな。

まあいいか、世界のはじまりについて、俺の意見は以上だ。

こんな事を訊ね歩いてるなんて、お前は【学者】かなにかなのかな？

まあ、深くは訊かないよ。

でも、一つだけ忠告をしておこうか。

こんな寂れた神社に迂闊に踏み居ると、狂気に触れるぞ。